いちよし証券

2025年３月期 決算説明会資料

2025年5月29日（木）

いちよし証券株式会社
執行役社長　玉田　弘文

第一部：決算の状況

（2025年3月期 連結決算）

1．収支の状況

◆営業収益は、前期比3,300万円（0.2%）減少の188億400万円

◆経常利益は、前期比4億6,800万円（16.3%）減少の24億600万円

◆親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比3億6,500万円（18.9%）減少の15億6,400万円

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比増減率	前期比増減額
営業収益	18,837	18,804	▲0.2%	▲33
純営業収益	18,798	18,762	▲0.2%	▲35
販売費・一般管理費	15,995	16,476	3.0%	481
営業利益	2,803	2,285	▲18.5%	▲517
経常利益	2,875	2,406	▲16.3%	▲468
特別損益	42	▲21	—	▲64
法人税等	987	820	▲16.9%	▲167
親会社株主に帰属する当期純利益	1,929	1,564	▲18.9%	▲365

(単位：百万円)

2025/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
4,998	4,726	4,732	4,347
4,990	4,715	4,722	4,334
4,108	4,073	4,209	4,085
882	641	512	248
900	681	537	286
0	1	4	▲27
310	232	187	90
590	451	354	168

2．純営業収益の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆受入手数料は、委託手数料及び投資信託の募集・売出し手数料の減少等により前期比2,600万円（0.1%）微減の183億4,600万円
◆トレーディング損益は、株券等のトレーディング損益の減少等により前期比4,500万円（49.7%）減少の4,500万円

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比増減率	前期比増減額
受入手数料	18,372	18,346	▲0.1%	▲26
トレーディング損益	91	45	▲49.7%	▲45
その他の営業収支	214	241	12.8%	27
金融収支	120	128	7.0%	8
合計	18,798	18,762	▲0.2%	▲35

(単位：百万円)

2025/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
4,882	4,606	4,624	4,232
20	5	12	7
56	69	52	64
31	34	32	29
4,990	4,715	4,722	4,334

3．受入手数料の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆株券の委託手数料は、前期比10億1,600万円（19.0%）減少の43億2,000万円

◆投資信託の募集・売出し手数料は、前期比9億5,900万円（37.4%）減少の16億300万円

◆その他の受入手数料（信託報酬等）は、前期比19億7,000万円（20.1%）増加の117億5,600万円

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比増減率	前期比増減額
受入手数料	18,372	18,346	▲0.1%	▲26
委託手数料の主な内訳				
株券	5,336	4,320	▲19.0%	▲1,016
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	2,563	1,603	▲37.4%	▲959
その他の受入手数料の主な内訳				
信託報酬等	9,786	11,756	20.1%	1,970
信託報酬等以外	579	560	▲3.3%	▲18
計	10,365	12,317	18.8%	1,951

(単位：百万円)

	2025/3			
	1Q	2Q	3Q	4Q
受入手数料	4,882	4,606	4,624	4,232
委託手数料の主な内訳				
株券	1,180	1,110	1,040	987
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	519	399	396	288
その他の受入手数料の主な内訳				
信託報酬等	3,012	2,918	3,029	2,795
信託報酬等以外	144	147	132	136
計	3,156	3,066	3,161	2,932

4．トレーディング損益の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆トレーディング損益は、株券等のトレーディング損益の減少等により前期比4,500万円（49.7%）減少の4,500万円

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比増減率	前期比増減額
株券等	75	25	▲65.9%	▲50
債券・為替等	15	19	32.2%	4
（債券等）	(1)	(1)	(▲8.8%)	(▲0)
（為替等）	(13)	(18)	(37.9%)	(5)
合計	91	45	▲49.7%	▲45

(単位：百万円)

2025/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
16	1	1	5
3	4	10	1
(0)	(0)	(0)	(0)
(2)	(3)	(10)	(1)
20	5	12	7

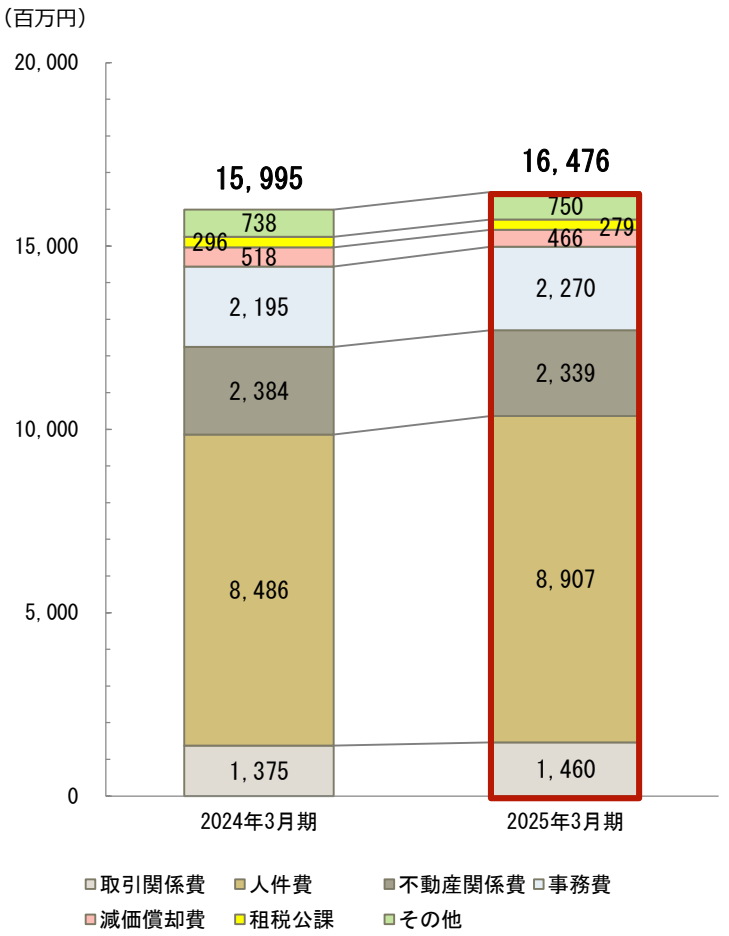
5．販売費・一般管理費の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆販売費・一般管理費は、人件費の増加等により前期比4億8,100万円（3.0%）増加の164億7,600万円

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比増減率	前期比増減額
取引関係費	1,375	1,460	6.2%	85
人件費	8,486	8,907	5.0%	421
不動産関係費	2,384	2,339	▲1.9%	▲44
事務費	2,195	2,270	3.5%	75
減価償却費	518	466	▲10.0%	▲51
租税公課	296	279	▲5.9%	▲17
貸倒引当金繰入	0	0	—	0
その他	738	750	1.7%	12
合計	15,995	16,476	3.0%	481



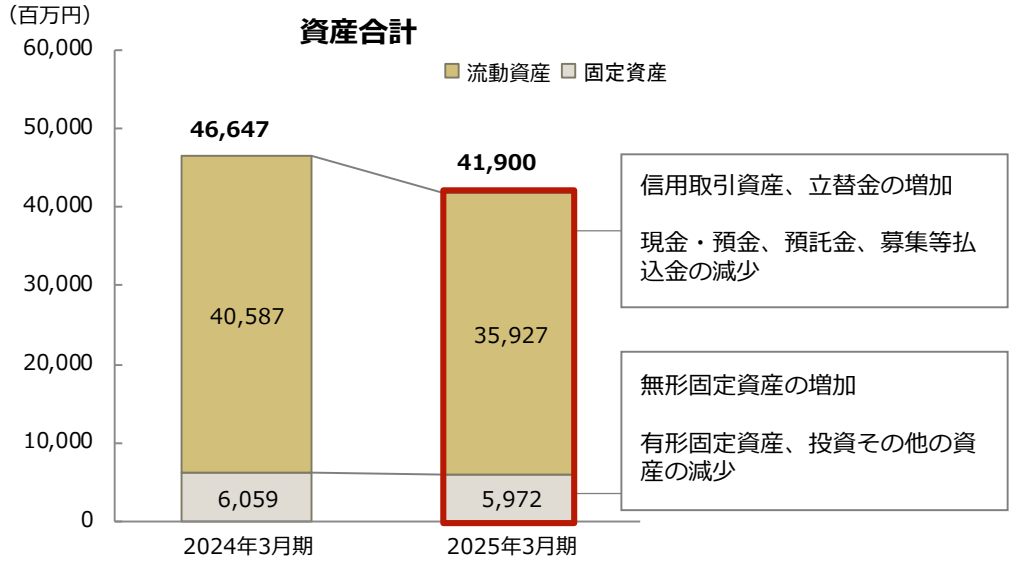
＜参考＞2025年3月期 固定費・変動費（単体）

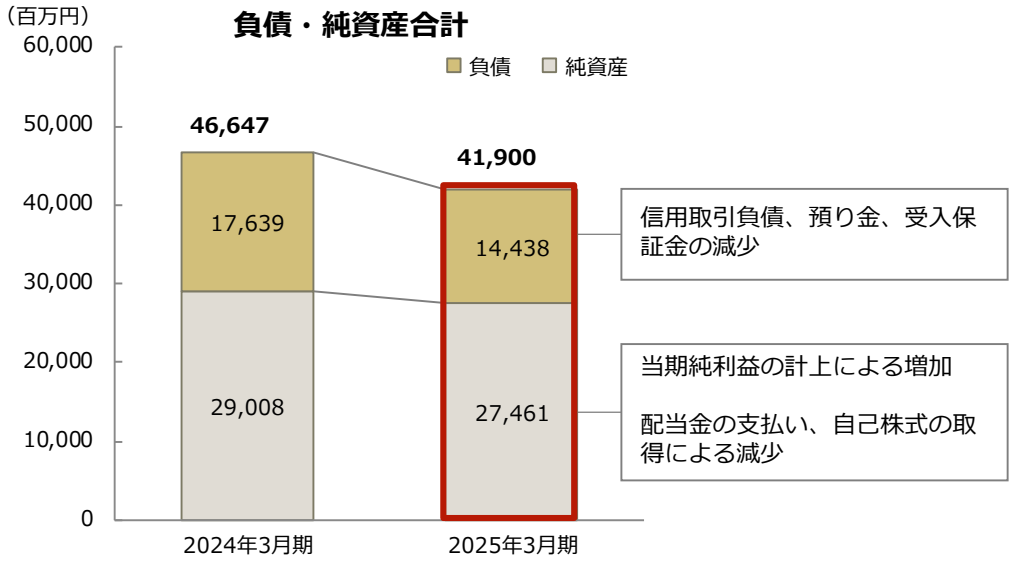
固定費	11,614
変動費	3,817

(単位：百万円)

6．貸借対照表及び財務の状況

貸借対照表





財務の状況

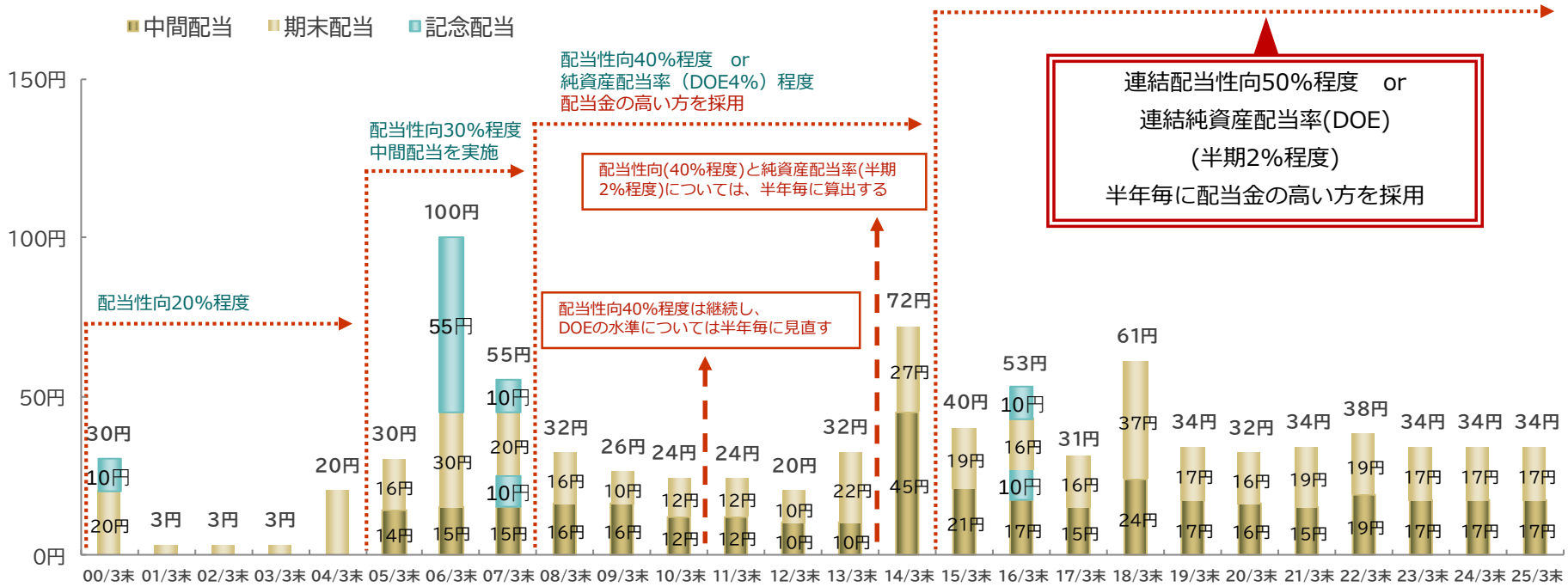
	2025年3月期	前期末比増減
自己資本比率（%）	65.4	3.3
1株当たり純資産（円）	861.85	5.26
自己資本規制比率（単体）（%）	448.0	▲70.0

	2025年3月期	前期比増減
1株当たり当期純利益（円）	47.11	▲10.00
自己資本当期純利益率（ROE）（%）	5.5	▲1.3

7．株主還元策

- 当社は、株主還元を経営上の重要課題と捉えています。業績連動型の配当方針を基本とし、配当性向をベースとした配当を行っていますが、株主の皆様への適切な利益還元を継続して充実させていくことを目的として、純資産配当率（DOE）についても勘案して配当額を決定しています。

配当額・配当性向等の推移（１株当たり）



	自己株式の消却	平均単価	消却率
1998年9月～2004年1月	11,841,000株	265 円	20.2%
2008年1月～2008年3月	1,699,200株	1,032 円	3.5%
2008年11月～2009年1月	1,957,500株	673 円	4.2%
2019年6月	2,000,000株	871 円	4.5%
2022年5月	2,000,000株	645 円	4.7%
2023年8月	2,500,000株	644 円	6.2%

合計　21,997,700株

(参考)
1998年３月末発行済株式総数
58,585,401株

37.5%消却

2025年3月末発行済株式
37,931,386株

ICHIYOSHI SECURITIES

■社会貢献活動の一例

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

 写真提供／公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン	 写真提供／国際環境NGO FoE Japan	 写真提供／認定NPO法人 世界の医療団	 写真提供／公益財団法人 日本盲導犬協会
校舎建設プロジェクト	**いちよしマングローブの森プロジェクト**	**人道医療支援プロジェクト**	**いちよし盲導犬育成プロジェクト**
東アジアを中心に９ヵ国 14校建設 （1996年～2025年3月現在） 4 質の高い教育をみんなに　6 安全な水とトイレを世界中に	**累計植林数 505,000本** （2009年～2024年12月現在） ※「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」2015年より同時進行中 13 気候変動に具体的な対策を　15 陸の豊かさも守ろう	**小児用予防接種ワクチン 約1,136,000人相当** （2009年～2025年3月現在） 3 すべての人に健康と福祉を　10 人や国の不平等をなくそう	**盲導犬 8頭がデビュー** （2005年～2025年3月現在） 3 すべての人に健康と福祉を　10 人や国の不平等をなくそう

■阪神甲子園球場、明治神宮球場の看板広告



（阪神甲子園球場3塁側フェンス）



（明治神宮野球場の3塁側内野ブルペン前フェンス）

■当社提供番組のご案内

「暦に願う」

毎週日曜よる8時54分～

※放送時間は変更になる場合があります

BS朝日

誰にでも希望がある。それぞれの夢よ　膨らめ。暦に願う。

日本人が暦の訪れを感じるのは、「自然風景」「生きもの」「人々の営み」が見せてくれる四季折々の表情です。そして、人々は暦、時の流れ、カレンダーに記された、ある一日を特別なものとして、様々な願いを込めて暮らしています。

語り/三田寛子　企画協力/CFA　制作/BS朝日

第二部：中期経営計画「３･D」の取組状況

1．いちよしのクレド

（旧）

いちよしのクレド

経営理念

お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける

経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

行動指針

感謝　誠実　勇気　迅速　継続

Long Term Good Relation

社員のために
社員の個性を尊重し人材の育成に努める

いちよし精神
情熱をもって、真摯に努力し続けます。

働きがい
チームワークを重視し、社員の能力・創造性を活かした自由闊達な企業風土を構築します。

お客様のために
一人、一人の「いちばん」でありたい

お客様第一
常に、お客様の立場に立ち、まごころを込めて、アドバイスを行います。

良質なサービス
社会や市場の変化に対応し、質の高い商品やサービスを提供します。

株主のために
持続的な業績向上を図り企業価値の増大に努める

株主還元
事業の収益性と財務の健全性を高め、株主への利益還元を図ります。

情報の開示
経営の透明性を確保するために、情報を適切に開示し、IR活動に努めます。

社会のために
金融・証券市場の担い手として社会の発展に貢献する

社会的責任
法令・諸規則を遵守し、高い倫理観をもって行動します。

社会貢献
企業活動を通じて地域社会と証券市場の発展に貢献します。

（新）

いちよしのクレド

「いちよしの存在価値」

一人一人のお客様のお役に立つことにより、
地域社会と証券市場の発展に貢献する

社員のために

社員の個性を尊重し人材の育成に努めます。

チームワークを重視し、明るく風通しが良い職場環境作りに努めます。

社員が能力を活かし情熱を持って業務を遂行できるような自由闊達な企業風土作りに努めます。

お客様のために

お客様の話を良くお聞きし、お客様の立場に立ち、真心を込めてアドバイスをします。

社会や市場の変化に対応した質の高いサービス・商品・情報を提供します。

孫子の代までも継続してお役に立てるように努めます。

株主のために

持続的な業績拡大を目指し企業価値の向上に努めます。

事業の収益性と財務の健全性を高め株主の皆様への利益還元を重視します。

経営の透明性を確保するため情報を適切に開示しIR活動に努めます。

社会のために

金融・証券市場の担い手として社会の発展に貢献します。

法令・諸規則を遵守し、高い倫理観を持って行動します。

社会貢献活動を継続して実行します。気候変動対応や環境保全活動を通じ持続可能な社会の実現に努めます。

経営理念

お客様に信頼され選ばれる企業であり続ける

経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

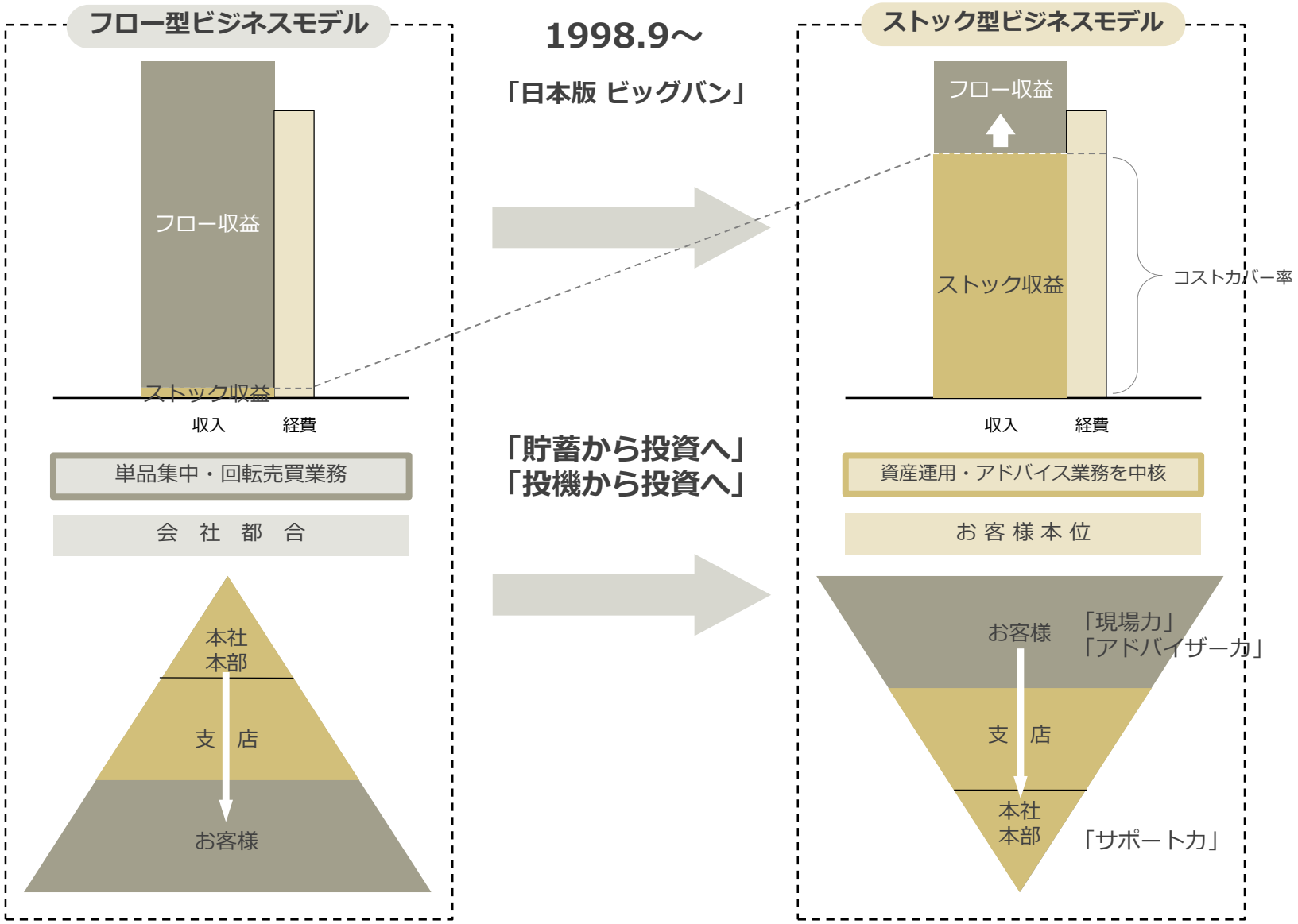
行動指針

感謝　誠実　勇気　迅速　継続

いちよし証券 グループ

2．ビジネスモデルの転換

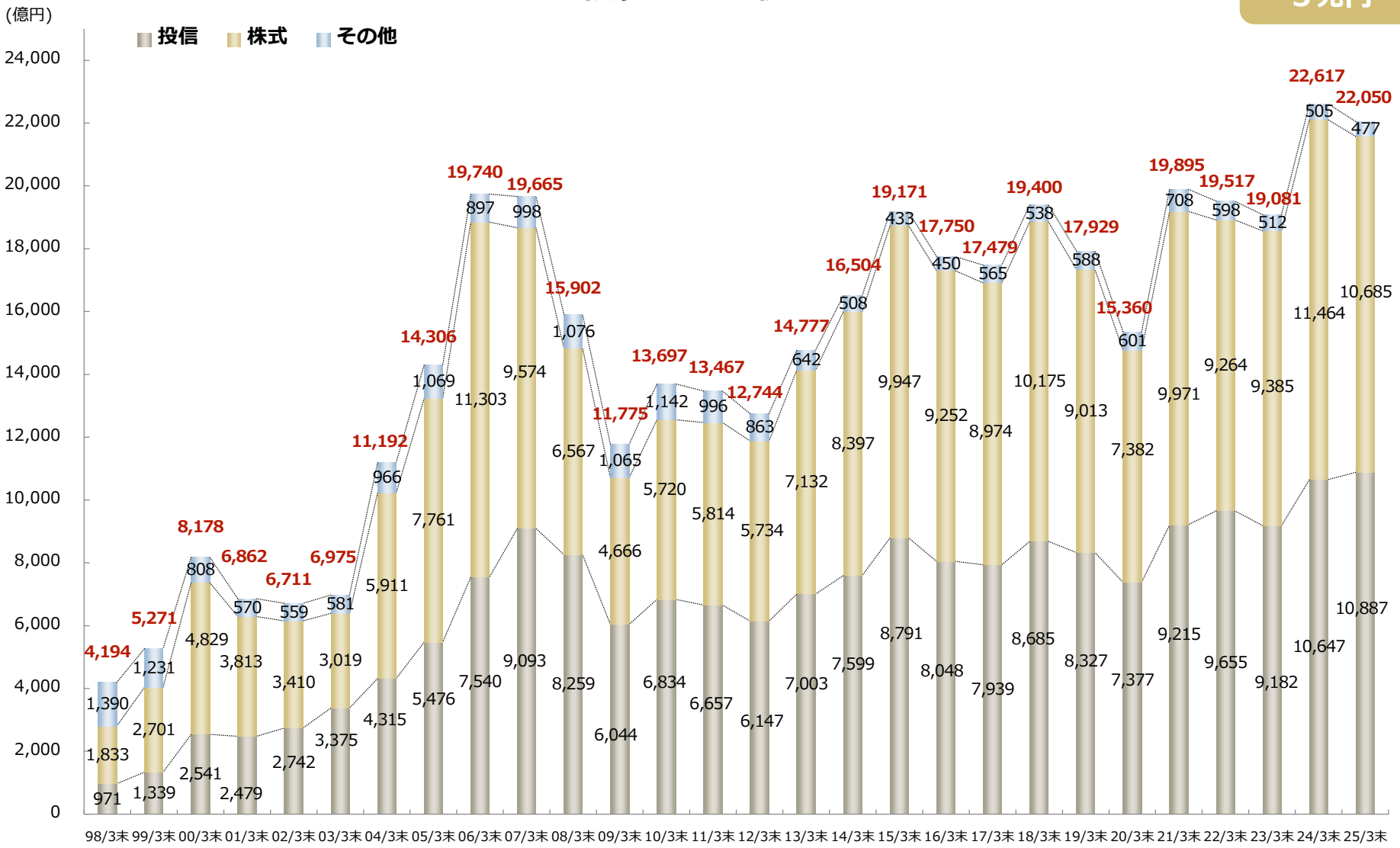
「フロー」のビジネスモデルから「ストック」のビジネスモデルへの転換



3．預り資産（年度末）の推移

26/3期末 3兆円

預り資産の推移



4．コストカバー率（月額平均）の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

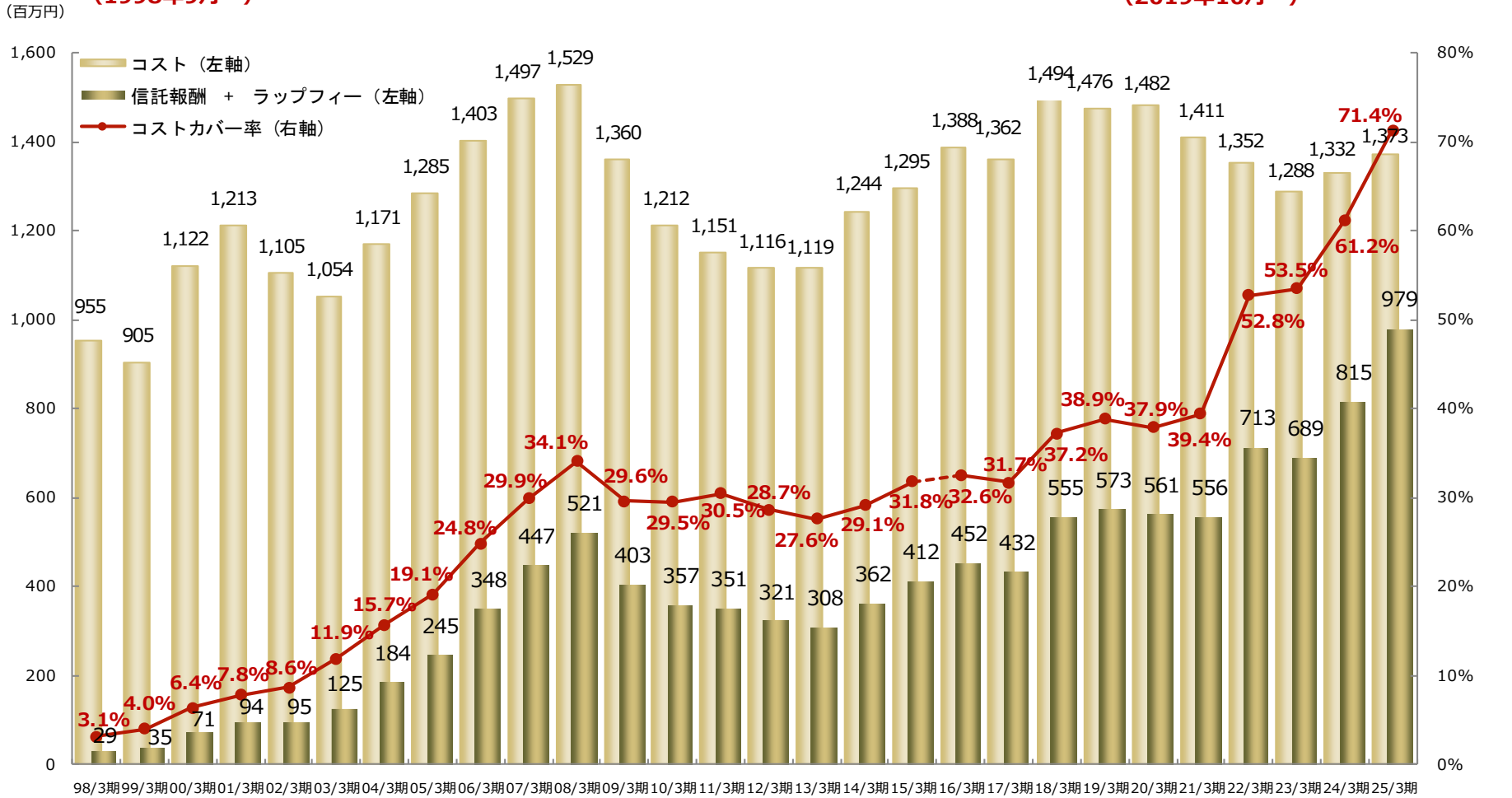
コストカバー率は「ストック型ビジネスモデル」への転換の最適指標

26/3期末 70%

※ コストカバー率 ＝ （信託報酬 ＋ ラップフィー） / コスト（販売費・一般管理費） × 100 （%）

「第1回・改革の断行」（1998年9月～）

「第2回・改革の断行」（2019年10月～）

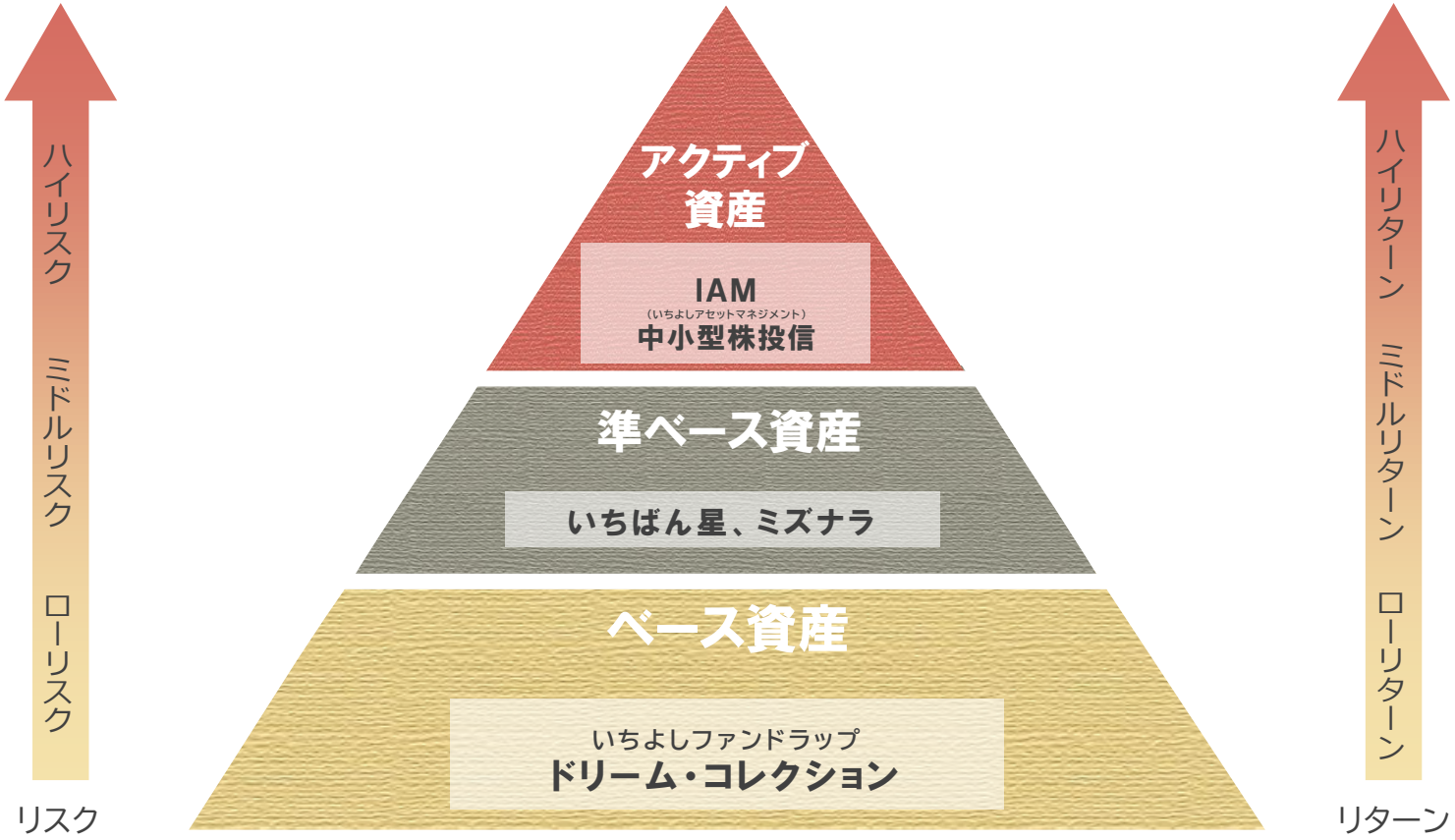


（注）2015年3月期以降は連結ベース、それ以前は単体ベース

「いちよしの ラインナップ」

お客様のご意向に添ったポートフォリオのご提案

ローリスクで安定運用を目指す「ベース資産」を土台とし
リスク許容度によって「準ベース資産」「アクティブ資産」を組み合わせ
ご意向に添った中長期分散投資のご提案をいたします。



※上記は、いちよし証券取扱い商品・サービスを基にしたポートフォリオの一例です。

6．ドリコレ運用損益

ファンドラップの運用損益がプラスの顧客割合（単位：%）

	販売会社名	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年
1	**いちよし証券**	**100.0**	76.2	95.0	99.3	9.1
2	**大和証券**	**99.3**	80.7	97.8	99.6	18.9
3	**三井住友信託銀行**	**99.0**	82.0	98.0	97.0	8.0
	SMBC日興証券	**99.0**	73.0	94.0	99.0	6.0
5	**三菱UFJモルガン・スタンレー証券**	**98.0**	46.0	86.0	96.0	18.0
6	**りそな銀行**	**96.0**	21.0	81.0	98.0	19.2
7	**野村證券**	**95.0**	75.0	94.0	100.0	16.0
8	**みずほ証券**	**82.0**	42.0	48.0	87.0	5.0
9	**三菱UFJ信託銀行**	**57.0**	15.0	20.0	45.0	22.0

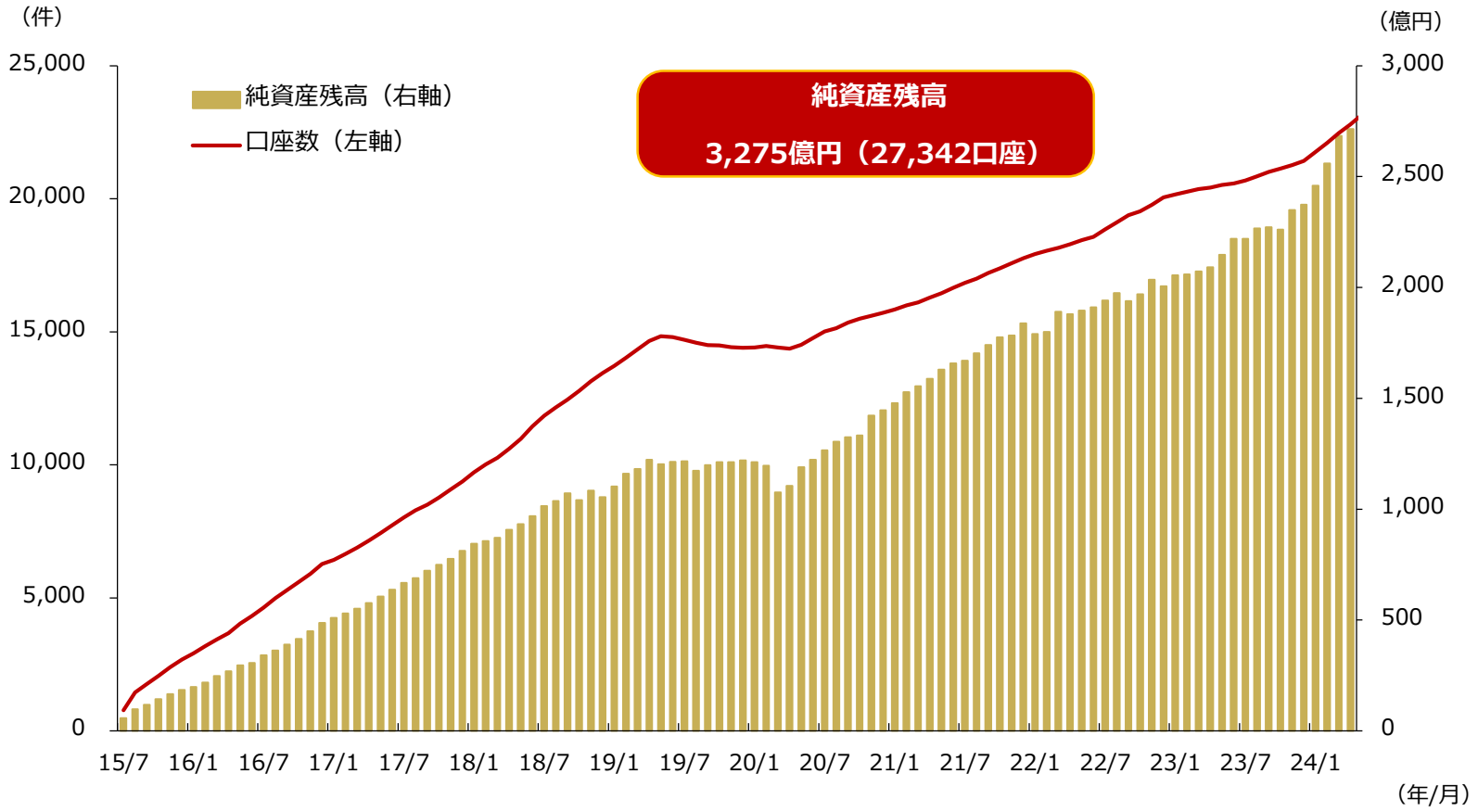
※各社公表資料をもとにQUICK資産運用研究所が作成、各年の3月末時点。対象はファンドラップ大手９社。24年3月末でファンドラップの運用損益がプラスの顧客割合が高い順。SMBC日興証券のファンドラップの数値は三井住友銀行の仲介分が含まれる

出所 ： QUICK Money World

7．「ベース資産」　－　ドリーム・コレクション

- ファンドラップ「ドリーム・コレクション」を「ベース資産」の中核として位置づけ、ポートフォリオでのご提案を通じて預り資産拡大を図っています。

ドリコレ口座数・残高推移（2025年3月末）



8．「ベース資産」　－「ドリコレ」サービスの拡充

・対面証券では珍しいNISAへの対応や積立を可能にしたことに加え、9月からは換金せずにラップ資産を引き継ぐことができる「ドリコレ・パス」のサービスを開始し、利便性の向上に努めています。

2024年1月から『ドリコレNISA』＆『ドリコレミニ』を追加

ドリコレ

ドリコレNISA

金額設定	ドリコレ	ドリコレNISA
新規の契約最低金額	300万円以上	100万円以上
増減額の申込単位	10万円以上1万円単位	

バランス型ファンドのラップと違い、顧客ごとのリバランスを行う

ドリコレミニ

ネットでの積立サービスと違い、アドバイザーに相談できる

■毎月1万円以上1万円単位で買付可能

■定期買い付けの金額はいつでも変更可能

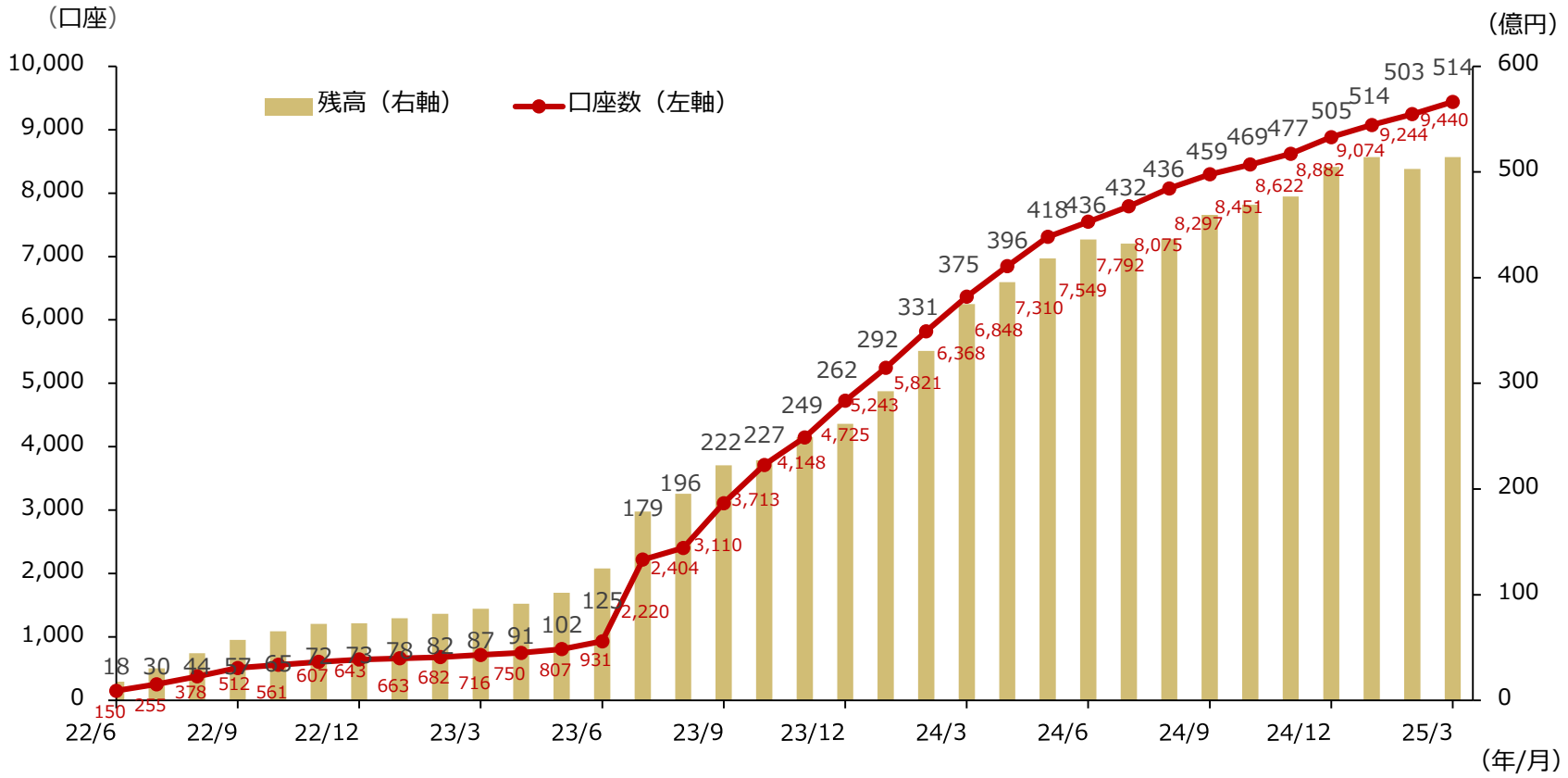
2024年9月から『ドリコレ・パス』を追加

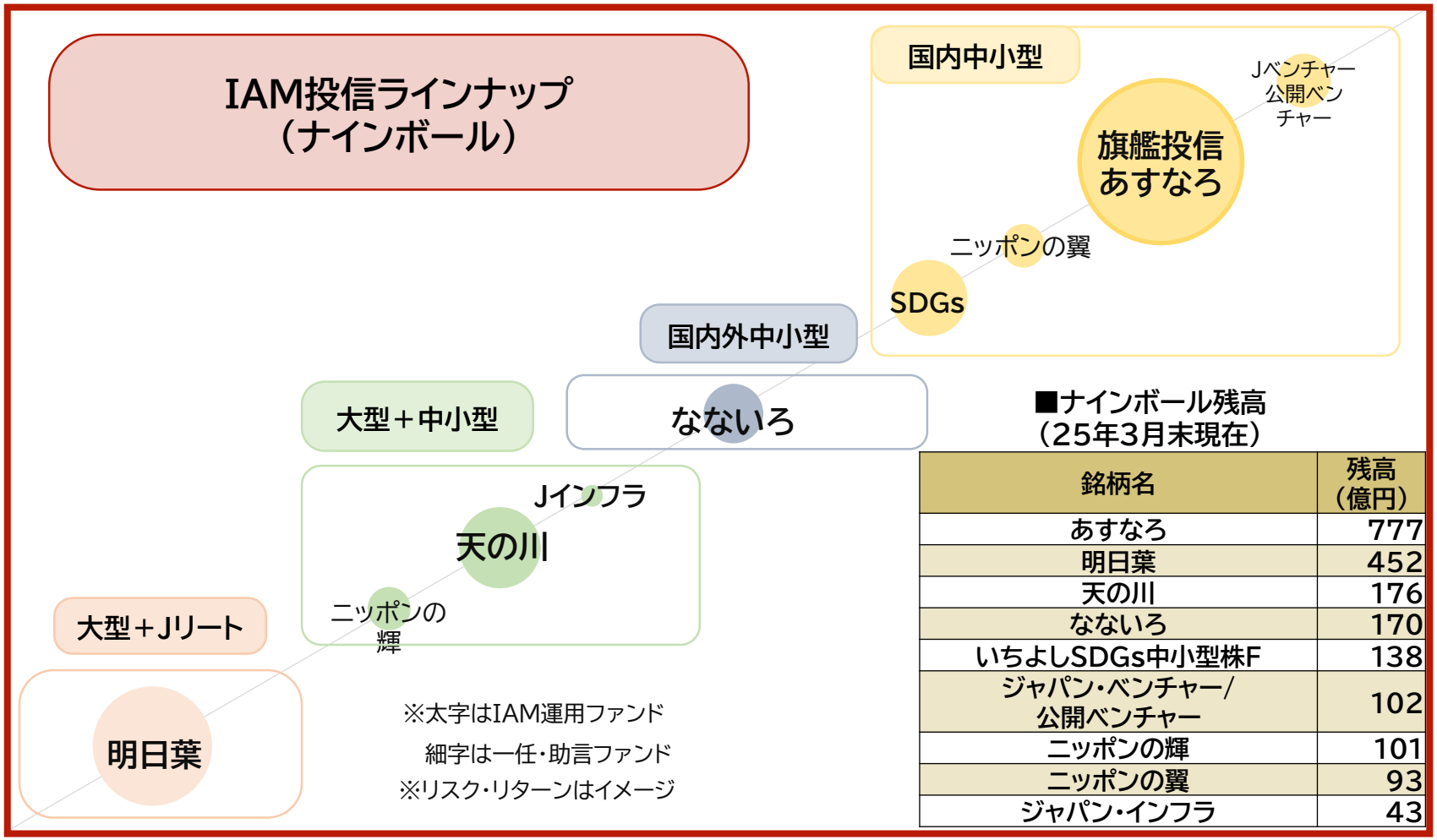


9．「準ベース資産」　－　いちばん星

- 「準ベース資産」の中核商品である「いちよし・グローバル株式ファンド（いちばん星）」は、日本を含む世界の割安株や中小型株等を投資対象としたファンドです。地域（米国、欧州、日本および新興国）の配分については、いちよし証券が投資助言を行います。対面証券では珍しいノーロードの商品であるとともに信託報酬に実績報酬を取り入れたファンドであることが特徴です。

いちばん星 口座数・残高推移（2025年3月末）





■ナインボール残高
（25年3月末現在）

銘柄名	残高（億円）
あすなろ	777
明日葉	452
天の川	176
なないろ	170
いちよしSDGs中小型株F	138
ジャパン・ベンチャー/公開ベンチャー	102
ニッポンの輝	101
ニッポンの翼	93
ジャパン・インフラ	43

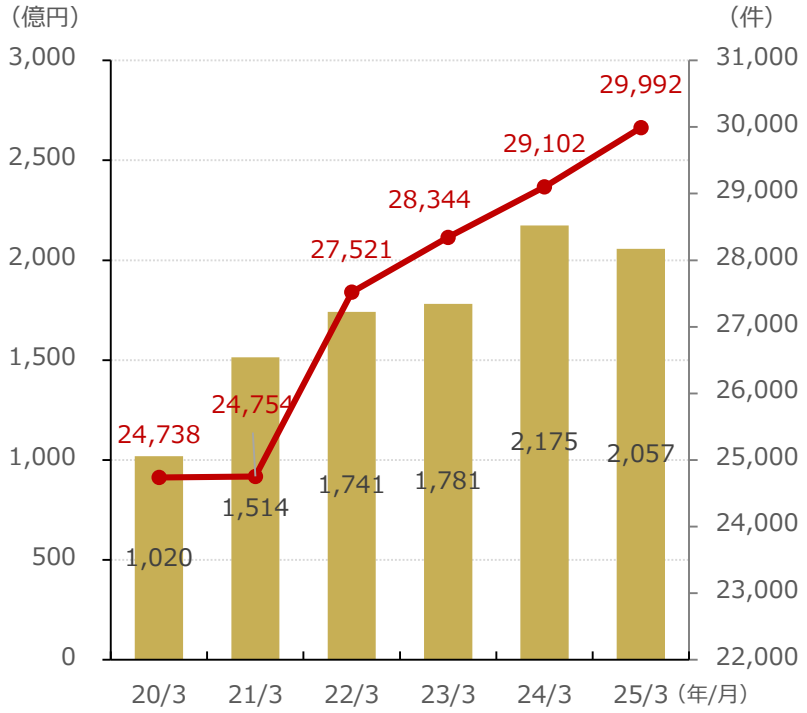
※IAM：いちよしアセットマネジメント

11. IAM投信の口座件数・残高と運用資産残高の推移

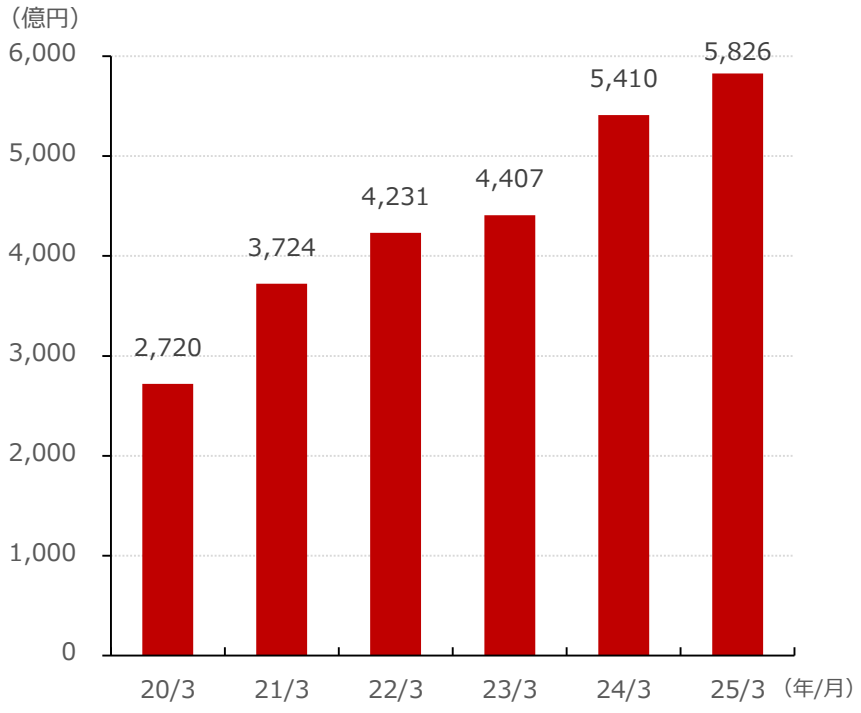
ICHIYOSHI SECURITIES

- いちよしアセットマネジメント（IAM）は、グループの中小型、新興成長企業の発掘・運用ノウハウを結集したアセットマネジメントビジネスを主力とし、お客様のニーズに合わせて、アセット・アロケーションを含めた幅広い運用商品の提供を目指しています。
- グループ力を活かし、しっかりとしたアフターフォロー体制を構築していることから、口座件数、運用資産残高ともに拡大を続けています。

IAM 投信の口座件数・残高（2025年3月末）



IAM 運用資産残高（2025年3月末）



出所：いちよしアセットマネジメント

12. 新NISAへの取組み

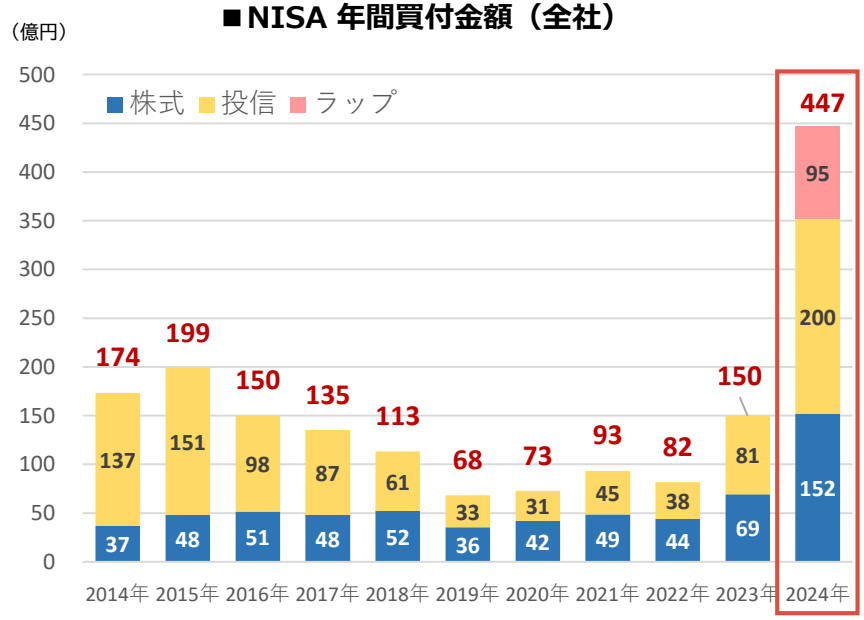
ICHIYOSHI SECURITIES

■新NISA獲得実績

	24年12月末	22年12月末 （一般+つみたて、ロールオーバー除く）
口座数（件）	49,617	31,666
稼働口座数（件）	26,964	10,469
稼働率（%）	54.3	33.1

		24年1～12月	23年1～12月 （一般+つみたて、ロールオーバー除く）
買付金額 （百万円）	株式	15,190	6,919
	投信	19,976	8,069
	ラップ	9,541	-
	合計	前年比 2.98倍 44,707	14,988

■NISA 年間買付金額（全社）



■2025年NISA成長投資枠の投信買付上位（全社、2024年）







ドリコレNISA（ファンドラップ「ドリーム・コレクション」）
いちばん星（いちよし・グローバル株式ファンド）
明日葉（いちよし日本好配当株＆Jリートファンド）

13. 顧客の世帯管理

- 資産運用や保有資産に関する悩みだけでなく、相続対策、介護・病気の備え、認知症など万が一への備え、「おひとりさま」のサポート、墓地や葬儀の備え、相続税申告・遺産整理、事業承継など、それぞれの専門業者と提携し、高齢化した顧客が抱えているさまざまな悩みの解決に当たります。



資産運用
有価証券での資産運用に加えて、保有されている保険商品の見直しやご提案、保有されている不動産の価格査定や売買のご相談

相続対策
資産の棚卸や相続税の試算を行い、お客様の大切なご資産の現状把握をお手伝い。お客様の想いを遺すために、遺言書の作成もサポート

介護・病気の備え
高齢者施設のご紹介、介護施設へのご入居や長期の入院の場合の財産管理などの様々なご相談

認知症など万一への備え
認知症など万一に備え、各種制度のご紹介や、生前の不用品整理、亡くなった後の各種手続きのサポートなどの様々なご相談

おひとりさまサポート
ご家族の代わりに寄り添い、見守りサービスや身元保証、生活事務サポートなどのご相談

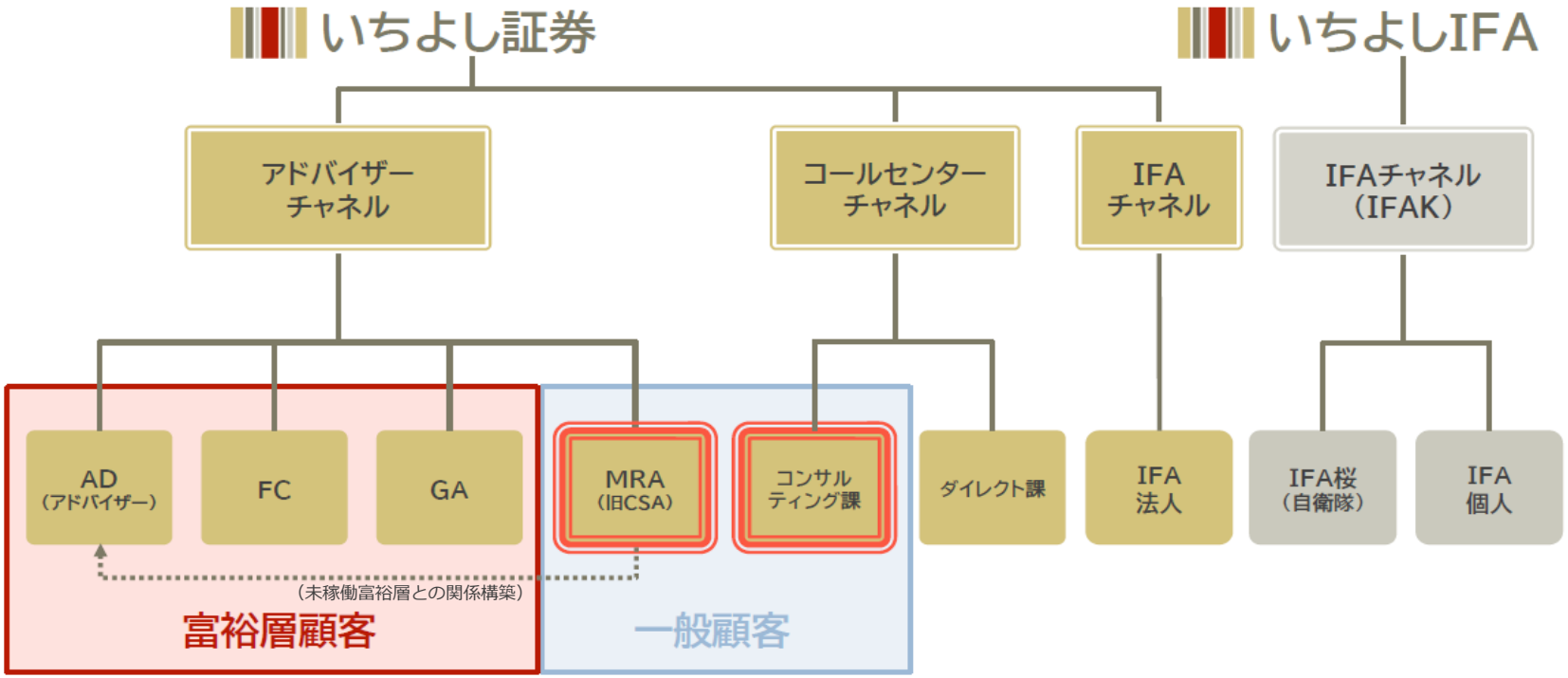
お墓・葬儀の備え
お墓の購入や葬儀の事前相談、墓じまいのご相談などを専門家とともにサポート。

相続税申告・遺産整理
相続税申告や相続後の煩雑な手続きをサポート。相続に強い専門家とともに二次相続や次世代への承継のために最適なプランをご提案

事業承継
大切な事業を引き継ぐお手伝い。親族内や第三者承継など、専門家とともに承継プランを策定

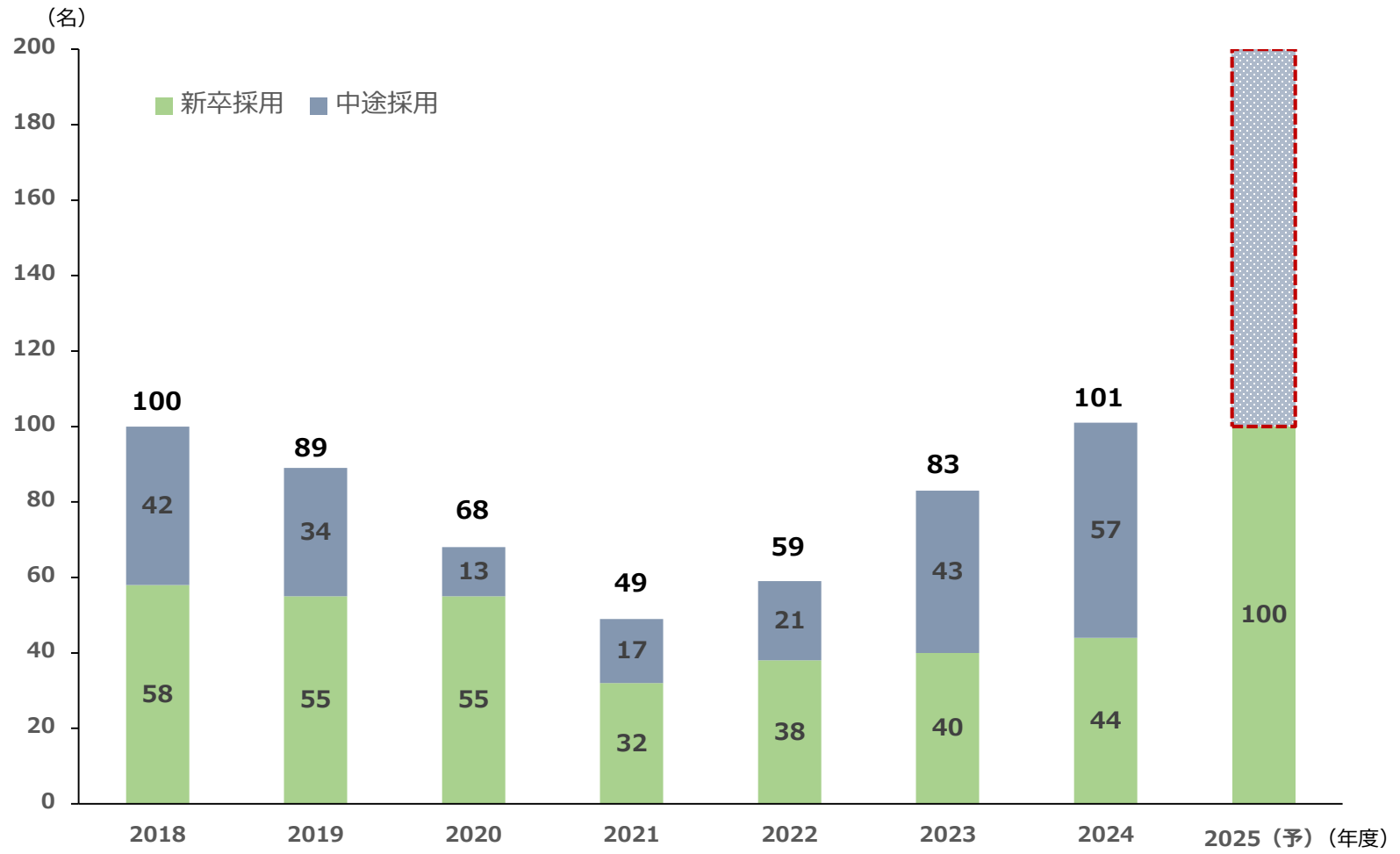
14. 収益チャネルの多様化

いちよし証券グループの収益チャネル



AD：資産アドバイザー（富裕層世帯担当）
FC：ファイナンシャル・コンサルタント（社内IFA、富裕層世帯＆未稼働富裕層世帯担当）
GA：グロース・アドバイザー（新卒及び未経験中途入社2年目までの資産アドバイザー、未稼働富裕層担当）
MRA：メイク・リレーション・アドバイザー（営業店で未稼働富裕層＆一般顧客担当）
コンサルティング課（新設）：コールセンターから資産運用提案を行う
ダイレクト課：コールセンターで受注・問合せを担当
IFA桜：自衛隊出身のIFA

採用実績・計画（年度ベース）



一人、一人の、『いちばん』でありたい。



いちよし証券株式会社　広報室
https://www.ichiyoshi.co.jp/

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2025年3月31日現在のデータに基づき作成しております。

商号等　：いちよし証券株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第24号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会